

大阪府支援教育研究会総会報告



平成 25 年 5 月 16 日（木）平成 25 年度大阪府支援教育研究会総会がたかつガーデンにて行なわれました。

ご来賓の大阪府教育委員会支援教育課参事 松村高志様より、今年度の支援学級の設置状況、新設の支援学校などの情報とご祝辞を頂戴しました。議長は柏原市立柏原中学校の後藤充弘校長先生が選出され、議事は平成 24 年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告、あわせて 60 周年記念大会会計についても報告され、拍手で承認されました。その後、松宮副会長から、平成 25 年度役員選出について、役員選出経過報告があり、新役員就任あいさつがありました。一部を紹介しますと、今年度の新会長は松原市立河合小学校、中島智子校長先生です。また、本部事務局は今年度より和泉支援学校の有山暁雄先生に変わります。議事は平成 25 年度事業計画（案）、予算（案）と続き、全て拍手にて承認されました。夏季研修会は 8 月 5 日（月）に梅花女子大学の伊丹先生、象の会の内藤先生、松永先生、朝井先生を講師としておこなう予定です。施設見学会は 8 月 22 日にダイキンサンライズ摂津です。

すべての議事終了後、情報提供として矢木克則首席指導主事より、「支援教育を巡る国の動向及び大阪府の現状と課題」と昨年と同じテーマですが、より踏み込んだ内容で講演をいただきました。障害者差別解消法案等にも触れながら、インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進について、支援学級設置の増加に関わる課題、個別の教育支援計画の活用、通級指導教室の充実や就学指導のあり方についても詳しく説明していただきました。

